

地域経済動向レポート

調査時期	2024年7月			対象期間	2024年4月～6月	
対象事業所	小規模事業者対象 ①振興モニター 181件 (うち回答99件) ②市内金融機関取引先19件 (うち回答12件)					
全産業合計	111件 ※全調査対象200件 中回答111件 = 回収率55.5%					
回答業種内訳	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	その他
(小規模回答件数)	20	31	3	16	35	6
付帯調査	【付帯調査】 デジタル化対応・定額減税について					

【全体の動向】

市内小規模の売上DIは（前回4.4→今回△3.6）と悪化、先行きは再び好転の見通し。

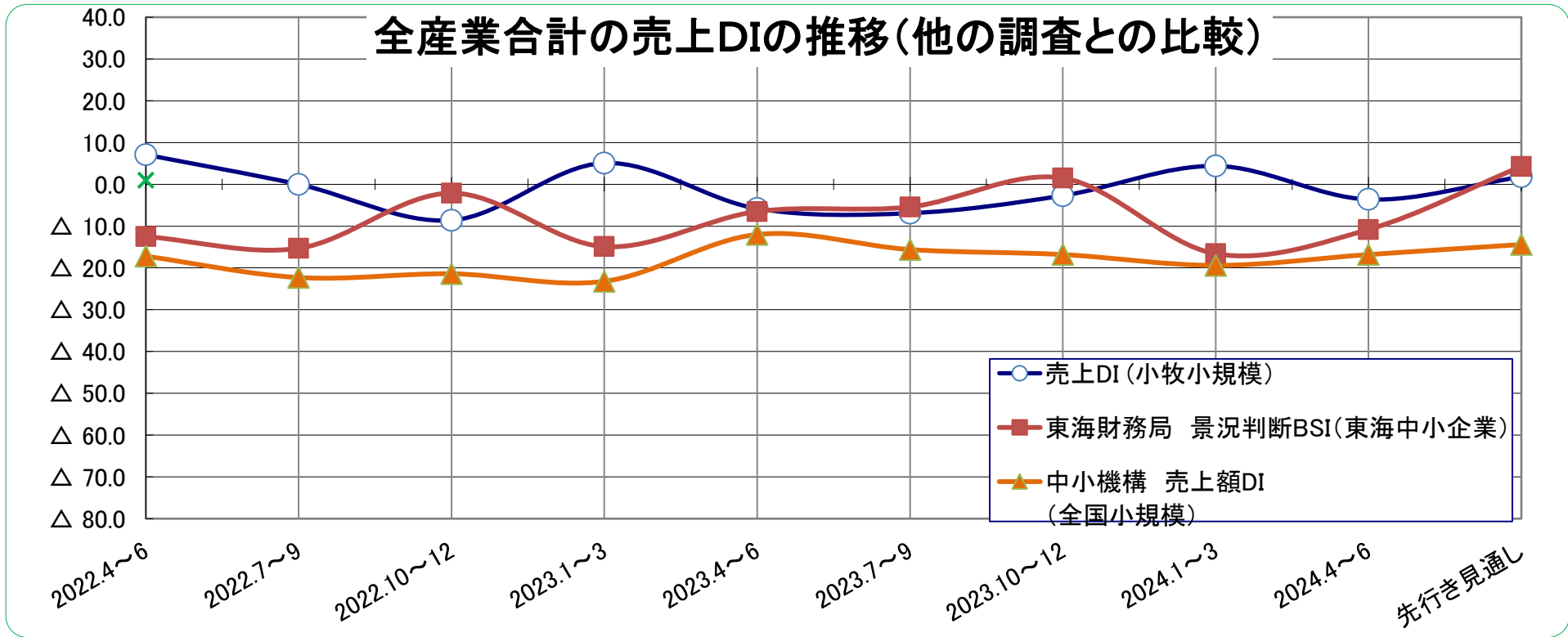
中小機構実施の全国小規模の業況判断DIは（前回△19.4→今回△16.8）とマイナス幅縮小、先行きはさらにマイナス幅縮小の見通し。

東海財務局が実施する東海地区（愛知、岐阜、三重、静岡）中小企業の業況判断ではマイナス幅が縮小（前回△16.6→今回△10.8）し、先行きは好転の見通しで、全国に比較すると市内小規模も含め東海地方の中小企業、全国とも先行きは改善傾向にある。

※DI = （増加・好転などの回答割合） - （減少・悪化などの回答割合）

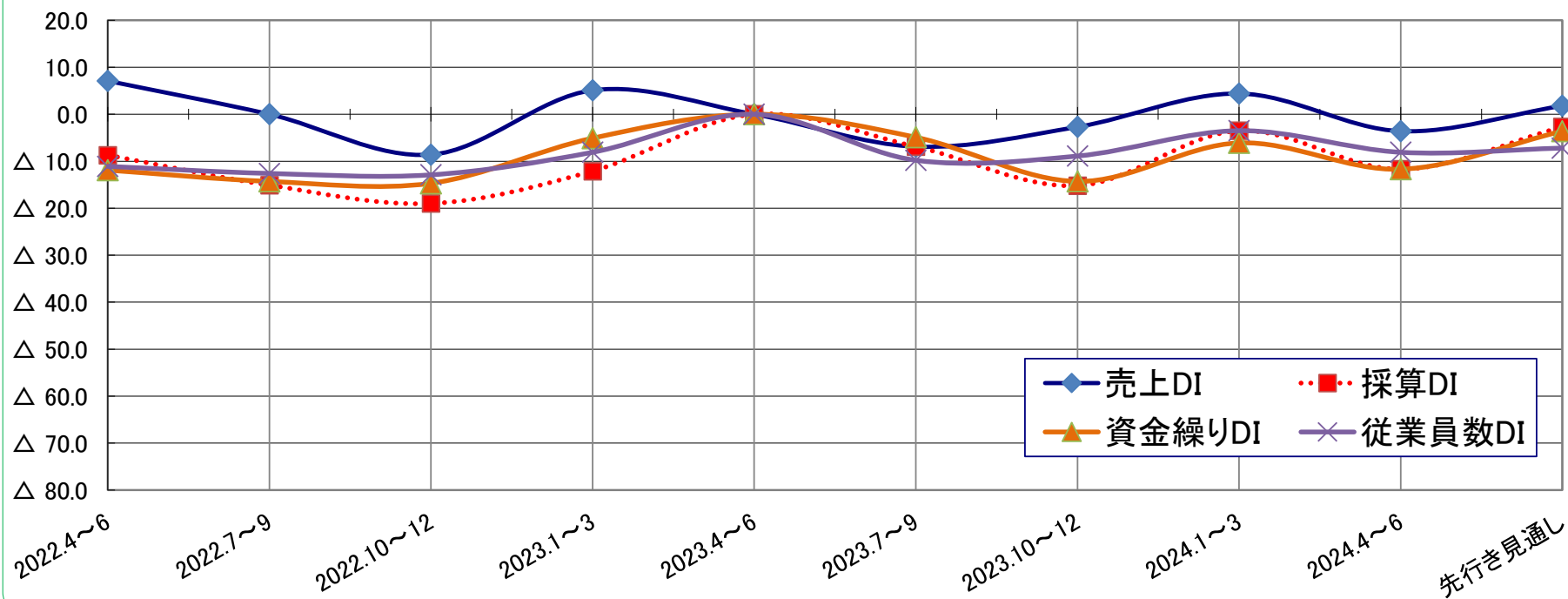
【全産業合計の売上D I～従業員D Iの動向／指標別】

- ① **売上D I**は2024年4～6月の調査より悪化（前回4.4→今回△3.6）したが、先行きは再び好転の見通し。
- ② **採算D I**はマイナス幅が拡大（前回△3.5→今回△11.7）したが、再びマイナス幅が縮小の見通し。
- ③ **資金操りD I**もマイナス幅が拡大（前回△6.1→今回△11.7）したが、再びマイナス幅が縮小の見通し。
- ④ **従業員D I**は、不足の傾向はマイナス幅が拡大（前回△3.5→今回△8.1）したが、再びマイナス幅が若干縮小の見通し。



調査実施月	2022.7	2022.10	2023.1	2023.4	2023.7	2023.10	2024.1	2024.4	2024.7
調査期間	2022.4~6	2022.7~9	2022.10~12	2023.1~3	2023.4~6	2023.7~9	2023.10~12	2024.1~3	2024.4~6 先行き見通し
売上DI (小牧小規模)	7.1	0.0	△ 8.6	5.1	△ 5.8	△ 6.9	△ 2.7	4.4	△ 3.6 1.8
中小機構 売上額DI (全国小規模)	△ 17.2	△ 22.3	△ 21.4	△ 23.2	△ 12.0	△ 15.6	△ 16.8	△ 19.4	△ 16.8 △ 14.4
東海財務局 景況判断BSI (東海中小企業)	△ 12.5	△ 15.3	△ 2.1	△ 14.9	△ 6.5	△ 5.4	1.5	△ 16.6	△ 10.8 4.3

全産業合計の売上DI～従業員DIの推移(小規模)



●全DIの推移

調査実施月	2022.7	2022.10	2023.1	2023.4	2023.7	2023.10	2024.1	2024.4	2024.7	
調査期間	2022.4~6	2022.7~9	2022.10~12	2023.1~3	2023.4~6	2023.7~9	2023.10~12	2024.1~3	2024.4~6	先行き見通し
売上DI	7.1	0.0	△ 8.6	5.1	△ 5.8	△ 6.9	△ 2.7	4.4	△ 3.6	1.8
採算DI	△ 8.7	△ 15.1	△ 19.0	△ 12.1	△ 15.7	△ 6.9	△ 15.2	△ 3.5	△ 11.7	△ 2.7
資金繰りDI	△ 11.9	△ 14.3	△ 14.7	△ 5.1	△ 9.1	△ 4.9	△ 14.3	△ 6.1	△ 11.7	△ 3.6
従業員数DI	△ 11.1	△ 12.6	△ 12.9	△ 8.1	△ 8.3	△ 9.8	△ 8.9	△ 3.5	△ 8.1	△ 7.2

地域経済動向レポート

●売上DIの推移

調査実施月	2022.7	2022.10	2023.1	2023.4	2023.7	2023.10	2024.1	2024.4	2024.7	
調査期間	2022.4~6	2022.7~9	2022.10~12	2023.1~3	2023.4~6	2023.7~9	2023.10~12	2024.1~3	2024.4~6	先行き見通し
全産業	7.1	0.0	△ 8.6	5.1	△ 5.8	△ 6.9	△ 2.7	4.4	△ 3.6	1.8
建設業	4.8	△ 4.3	△ 15.0	0.0	15.0	0.0	20.0	0.0	0.0	15.0
製造業	15.0	0.0	20.0	3.3	8.6	△ 6.7	△ 8.8	16.7	△ 3.2	3.2
卸売業	△ 12.5	△ 16.7	△ 36.4	28.6	△ 50.0	△ 33.3	△ 33.3	0.0	△ 100.0	△ 33.3
小売業	△ 4.2	△ 8.0	△ 29.4	△ 31.3	△ 20.0	△ 23.5	△ 33.3	0.0	△ 25.0	6.3
サービス業	20.0	9.5	△ 12.0	20.0	△ 8.8	14.3	20.6	3.2	14.3	△ 5.7
その他	△ 12.5	25.0	△ 25.0	37.5	△ 50.0	△ 57.1	△ 37.5	△ 14.3	△ 16.7	0.0

【POINT】売上DIは、卸売で大幅に悪化したが、再びマイナス幅が縮小の見通し。

●採算DIの推移

調査実施月	2022.7	2022.10	2023.1	2023.4	2023.7	2023.10	2024.1	2024.4	2024.7	
調査期間	2022.4~6	2022.7~9	2022.10~12	2023.1~3	2023.4~6	2023.7~9	2023.10~12	2024.1~3	2024.4~6	先行き見通し
全産業	△ 8.7	△ 15.1	△ 19.0	△ 12.1	△ 15.7	△ 6.9	△ 15.2	△ 3.5	△ 11.7	△ 2.7
建設業	△ 14.3	△ 21.7	△ 15.0	△ 11.1	10.0	△ 11.8	△ 6.7	△ 8.7	△ 20.0	15.0
製造業	2.5	△ 11.1	2.9	△ 20.0	△ 14.3	△ 3.3	△ 20.6	16.7	△ 3.2	△ 3.2
卸売業	△ 50.0	△ 50.0	△ 27.3	14.3	△ 50.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 20.0	△ 66.7	△ 33.3
小売業	△ 20.8	△ 28.0	△ 29.4	△ 12.5	△ 25.0	△ 23.5	△ 13.3	△ 16.7	△ 18.8	0.0
サービス業	8.0	△ 4.8	△ 40.0	△ 15.0	△ 17.6	14.3	△ 5.9	△ 3.2	△ 2.9	△ 11.4
その他	△ 25.0	25.0	△ 25.0	0.0	△ 33.3	△ 42.9	△ 37.5	△ 28.6	△ 33.3	0.0

【POINT】採算DIは、卸売では大幅にマイナス幅が拡大したが、他の製造業以外の各業種も含め全体的に改善の傾向。

●資金繰りDIの推移（小規模）

調査実施月	2022.7	2022.10	2023.1	2023.4	2023.7	2023.10	2024.1	2024.4	2024.7	
調査期間	2022.4~6	2022.7~9	2022.10~12	2023.1~3	2023.4~6	2023.7~9	2023.10~12	2024.1~3	2024.4~6	先行き見通し
全産業	△ 11.9	△ 14.3	△ 14.7	△ 5.1	△ 9.1	△ 4.9	△ 14.3	△ 6.1	△ 11.7	△ 3.6
建設業	△ 4.8	0.0	△ 15.0	0.0	0.0	△ 5.9	△ 6.7	0.0	△ 15.0	0.0
製造業	△ 15.0	△ 11.1	△ 5.7	△ 13.3	△ 11.4	△ 3.3	△ 20.6	△ 3.3	△ 16.1	△ 6.5
卸売業	△ 50.0	△ 50.0	△ 18.2	0.0	△ 33.3	△ 33.3	△ 16.7	0.0	△ 33.3	0.0
小売業	△ 12.5	△ 20.0	△ 23.5	△ 6.3	△ 10.0	△ 23.5	△ 20.0	△ 11.1	0.0	0.0
サービス業	0.0	△ 19.0	△ 16.0	0.0	△ 2.9	10.7	△ 8.8	△ 3.2	△ 5.7	△ 5.7
その他	△ 12.5	△ 12.5	△ 25.0	0.0	△ 33.3	△ 14.3	△ 12.5	△ 42.9	△ 33.3	0.0

【POINT】 資金繰りDIは卸売ではマイナス幅が大きく拡大。先行きは小売・サービス以外では先行きは改善の傾向。

●従業員DIの推移（小規模）

従業員数DIの不足感が強い場合マイナス値になる様変更しました。

調査実施月	2022.7	2022.10	2023.1	2023.4	2023.7	2023.10	2024.1	2024.4	2024.7	
調査期間	2022.4~6	2022.7~9	2022.10~12	2023.1~3	2023.4~6	2023.7~9	2023.10~12	2024.1~3	2024.4~6	先行き見通し
全産業	△ 11.1	△ 12.6	△ 12.9	△ 8.1	△ 8.3	△ 9.8	△ 8.9	△ 3.5	△ 8.1	△ 7.2
建設業	△ 23.8	△ 26.1	△ 15.0	△ 11.1	△ 15.0	△ 23.5	△ 20.0	△ 4.3	△ 15.0	△ 15.0
製造業	△ 12.5	△ 11.1	△ 20.0	△ 6.7	△ 8.6	△ 10.0	△ 8.8	0.0	△ 9.7	△ 6.5
卸売業	△ 12.5	△ 16.7	0.0	△ 28.6	0.0	0.0	△ 16.7	0.0	0.0	0.0
小売業	4.2	△ 8.0	△ 5.9	0.0	△ 10.0	0.0	0.0	△ 11.1	△ 12.5	△ 18.8
サービス業	△ 16.0	△ 9.5	△ 16.0	△ 5.0	△ 5.9	△ 10.7	△ 5.9	△ 3.2	△ 2.9	0.0
その他	0.0	0.0	0.0	△ 12.5	0.0	0.0	△ 12.5	0.0	0.0	0.0

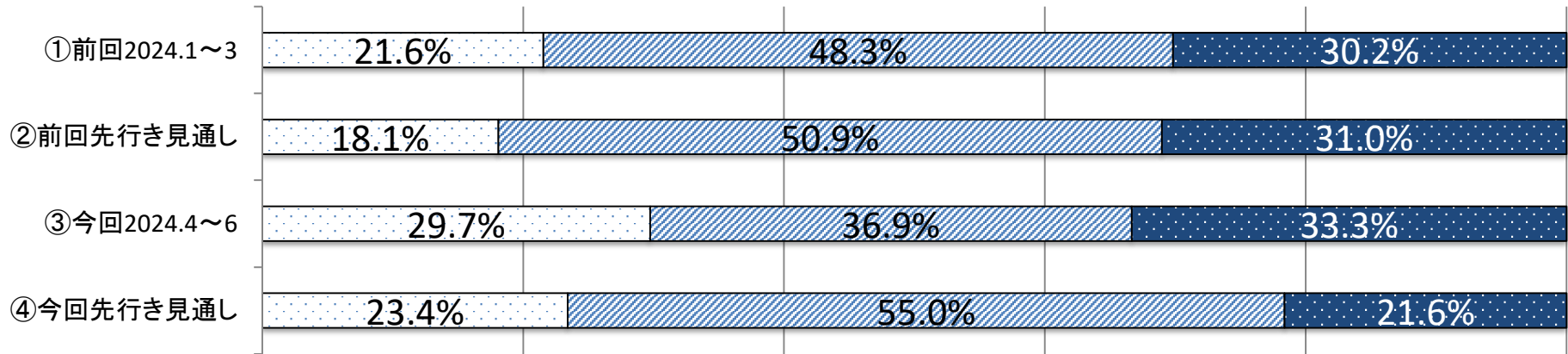
【POINT】 従業員DIは、その他業種以外では全体的に人員不足の状況。先行きは小売でさらに不足する見通しだが、他の各業種ではやや改善の見通し。

業況感と業界として当面している問題等に関する声

業種		内容
建設	現状	仕事量は維持、拡大傾向であるが、仕入れコストや人件費の上昇により利益は悪化。 / 住宅設備工事
	先行き	受注増加に伴い、売上・採算は改善の見込み / 通信工事業
製造	現状	今年に入ってから自動車業界の停滞が影響しているのか、受注自体が減少しているため。 / 各種機械部品加工
	先行き	短期的には売上見込みもあるが、中長期的には不透明感があり、対応として新たなマーケットへの対応が課題となっている。 / 食品機械製造
卸売	現状	仕入先、インドネシアで洪水被害など商品の生産ができなかった。 / 輸入家具卸
	先行き	お客の作業環境を（生産体制など）変える提案が通れば良くなる。 / 産業機械器具卸売業
小売	現状	仕入れコストがかかり、値上げせざるを得なく、購買に繋がらない。 / 家庭金物・日用品小売
	先行き	値上がりを価格に転嫁できない状況なので横ばいになります。 / 生花・鉢植販売
サービス	現状	売上は伸びているが、経費コストがかかりすぎの為利益が出ない。 / 持ち帰り飲食サービス
	先行き	宴会などの減少。 / 寿司・会席料理
その他	現状	個人・法人ともに不動産に対する動きが鈍いと感じます。 / 不動産売買の仲介
	先行き	あまり変化はないが、少しずつ動きが出そうな感じがあるからです。 / 不動産売買の仲介

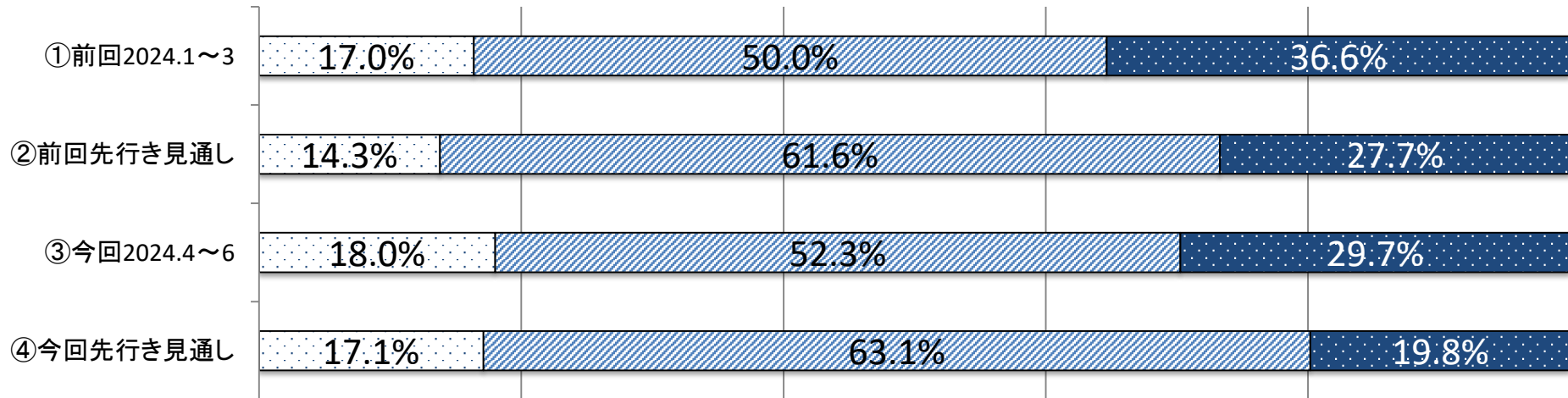
小規模の売上(回答割合)

■ 増加 ■ 不変 ■ 減少



小規模の採算(回答割合)

■ 好転 ■ 不変 ■ 悪化



付帯調査 ChatGPTについて

1. ChatGPTを利用したことがありますか？

①利用したことがある	29
②興味があるが利用したことはない	33
③分からない	22
④使う必要がないと思う	27

2. 「ChatGPT」を利用しない理由

①必要性を感じない	14
②利用方法が分からない	26
③興味がない	8
④回答精度への不満	3
⑤セキュリティの問題	9
⑥操作が難しそう	7

3. 業務上での利用目的・期待する効果

①アイデア出し	15
②文章生成・校正	10
③店舗検索	6
④相談相手・雑談相手	2
⑤創作への活用	8
⑥プログラム作成	3
⑦機械翻訳	6
⑧その他	0

4. ChatGPTの利用方法について知りたいか

①はい	42
②いいえ	48

